コミュニティ
くさつ
私と人とまちの間に

2022.JUL
132号
7

編集発行
公益財団法人　草津市コミュニティ事業団

もくじ CONTENTS

FEATURE

リボンが、笑顔をむすぶ。

2 夢食堂でつながる客とお店と子どもたち　フードリボン・プロジェクト　「赤だし屋」
4 文字は大きく、心は細やかに。　拡大写本 てくてく草津

6 まち語り　一枚の写真
7 ご近所まんが　くさつがわ家とお隣さん ～これって、みんなの問題～
事業団からのお知らせ
8 熊谷栄三郎の徒然草津　第42回　かわいい
もじうめスッキリ
ボイス

梅雨が明ければ夏本番。梅雨明けから立秋までは暑中見舞い、立秋を過ぎれば残暑見舞い。一年で最も暑い季節に相手の健康を気遣うあいさつ状。四季があるこの国ならでは、かもしれませんね。コロナ禍で顔を合わすこともままならない昨今。この夏、お世話になっているあの人へ、手紙を書いてみませんか。

こもれび

志津地区には自然豊かな里山が今もあります。この自然を守り次世代に継承していこうと活動が始まりました。これは志津里山自然学校のひとコマ。小道をつくり、いきものにふれあう。木を伐採して薪をつくり、新しい苗を植えていく。子どもたちの森にはどんどん夢が広がります。

サポートする大人たちもどこか楽しそう。

夢食堂でつながる 客とお店と子どもたち

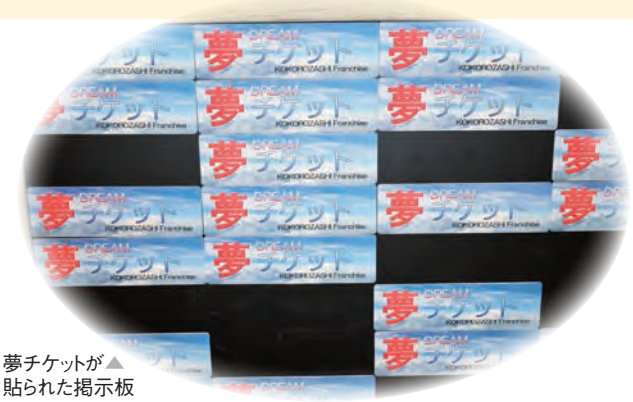
フードリボン・プロジェクト　「赤だし屋」店主　松下佳弘さん

イメージ▼

仲間や同僚たちと仕事帰りにちょっと一杯。明日への活力を養うなんとも楽しい時間、いいですね。長引くコロナ禍で「お酒の席もめっきり減ってしまった」と嘆くお父さんも多いのでは。それでも感染を防ぐ店側の努力とお客さんの協力で、少しずつ日常が戻りつつあるようです。

さて、まちの居酒屋で酒や料理を楽しみながら、様々な事情で食に困っている子どもたちを応援できるという、ちょっと素敵なお話です。ズバリ「フードリボン・プロジェクト」

このプロジェクトに参加するのが草津駅前の居酒屋「赤だし屋」さん。さあ、今日も開店です。



夢チケットが▲貼られた掲示板

夢チケットを一枚

このフードリボン・プロジェクトはなんともユニークな仕組み。来店したお客さんが食事やお酒を楽しんだついでに２００円の夢チケットを購入し、店の掲示板に貼っておきます。そして子どもたちが開店前の時間帯に訪れ、そのチケットで食事をする。つまり、この夢チケットを仲立ちに、お客さんが支援者となって子どもに食を提供するわけですね。

夢チケットでの食事は中学生以下限定ですが、親や付き添いの大人（高校生以上）も２００円で一緒に食事ができます。

「その日ある余剰の食材を使うので、メニューは日によって様々。焼きそばやチャーハンだったり、焼き魚や揚げ物だったりと、お店のメニューとは違うものをつくっています」

なるほど、フードロスの削減にもつながるわけですね。

お客さんと地域の子ども、そして飲食店のそれぞれが無理なく笑顔になる仕組み。これがフードリボン・プロジェクトです。

どんな子だって

今、*「子どもの7人に一人が貧困状態」だと言われています。コロナで更に悪化していないか心配なところです。このフードリボン・プロジェクトは貧困で苦しむ子どもたちの食を支援するための仕組みですが、佳弘さんにこだわりはありません。

「親が夜まで仕事していて、独りで食事をしないといけない子だっています。それに貧困なんて言うと、誰だって警戒するし、他人にも言えないでしょ。

いいんです、家庭が厳しい状態であってもそうでなくても。まずは友だちが来て、次にその友だちと一緒に来てくれれば。どんな子にだって食事を提供します。皆で来てくれたら、どの子が貧困に苦しんでいるのかなんて関係ないですしね」脱帽です。

「活動を始めたころは支援者のチケットばかりが貯まっていき、子どもに来てもらえない状態が続きました。でも、焦ったり不安になったりしませんでした。一人でも来てくれさえすれば絶対に広がってくれると信じてたから、気長に待つことができました」と佳弘さん。その最初の子が店を訪れたのは活動を始めてから3か月後のことです。

松下佳弘さん

フードリボン・プロジェクト

（一社）ロングスプーン協会が「子どもたちがいつでも安心してご飯を食べられる世の中に」と2021年5月に立ち上げる。飲食店の利用者（客）が一個200円の「夢チケット」を使って、子どもたちの「いただきます」をつなぐ。居酒屋・カフェ・コンビニ・鮮魚店など全国の飲食店に呼びかけ約40店舗が賛同。22年5月より「夢食堂」から「フードリボン」にプロジェクト名を変更。取材時（2022年5月）滋賀県内では「赤だし屋」のみ参加。

FOOD RIBBON
リボンがつなぐ　いただきます

*厚生労働省 2019

家庭で、職場で、地域で…と、あらゆる場面で人とのコミュニケーションのありようを変えた新型コロナ。対面での適度な距離。マスク越し表情。人に手を貸すことすらためらわれてしまう今日このごろ。その人を思いやるからこそ、なんとも歯がゆいですね。

こんなときでも、誰かを思い、動く人がいます。今号は「リボン」のコトバが登場する2つのお話。ふさぎがちな気持ちを明るくしてくれる、私たちへのギフトです。

イメージ▼

将来のお客さん

佳弘さんが信じたとおり、今では最初に訪れた小学生が毎日のように来てくれるばかりか、友だちも連れてきてくれて、開店前は子どもたちの声でにぎやかなのだとか。佳弘さんも妻の浩子さんもすっかり友だちです。

「店に来てくれる子の中には、親御さんからこのチケットの意味や200円の価値を教えてもらってる子もいるようです。それを一緒に来た友だちにも説明してくれたりして。

家族旅行でのお土産を持ってきてくれたり、大きくなったら赤だし屋でバイトしたい、って言ってくれる子もいます(笑)」

彼ら彼女らはきっと、将来のお客さん、そして店員さんですね。

「これからの飲食店には新しい価値が問われているような気がします。安いとかうまいとかだけでなく、店の存在自体の価値というのかな。この店がなくなったら困るって地元の人たちに思ってもらえるような店にしていきたいですね」

応援されたい

それにしても「居酒屋と子どもたち」って、ちょっと意外な組み合わせ。なぜフードリボンを始めたのでしょう。

「以前はひとり親家庭を支えるための寄付をしていましたが、寄付の行きゆく先が見えなくて止めてしまったんです。私には合わなかったのかもしれません。フードリボン・プロジェクトを知ったとき、こんな形の応援なら目に見えてわかりやすいなって」

「世の中には困っている人に何か支援したいって人がたくさんいます。みんな誰かを応援したい、応援されたい。でも、どうすればよいのかわからないって人も多いんじゃないかな。だからうちに限らず、このプロジェクトに参加するお店が増えてくれたら、子どもたちも、もっと近くて行きやすくなると思うんですよね」

イメージ▼

人生は誰と出会うかで大きく変わる―。

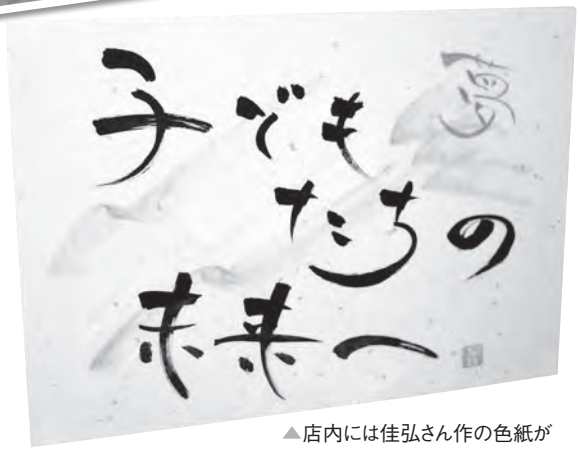
自らの体験を通じて実感しているという佳弘さんのモットーです。

「だからこの店を大人でも子どもでも、色々な人に出会える場所にしていきたい。そして、ココでの出会いからその人の人生の何かが変わってくれたらいいな、と思ってやってます」

もちろん居酒屋は夜に大人がお酒を楽しむ場所ですが、工夫次第で地域の大切な場所にもなるんですね。

開店前の午後3時半、夢食堂ののぼりが出ると子ども時間の始まり。

さぁ～みんな、おいでおいで。



▲店内には佳弘さん作の色紙が

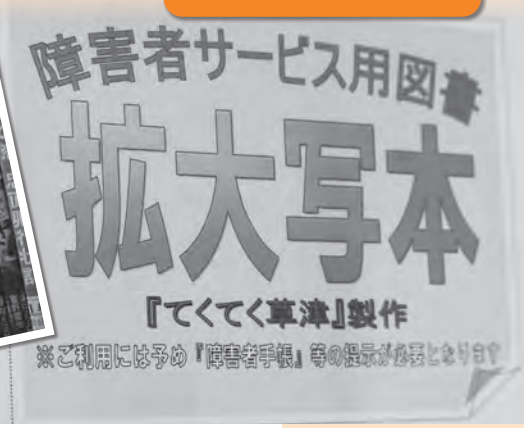
魚貝焼きと寿司酒場　赤だし屋
大路1-8-17(アトラスタワー草津1F)
T596-3616
木曜定休(祝・祝前日の場合は営業)
子どもたちの夢食堂は営業日の15:30～17:00

訂正　地域版131号「ひとまちぶらり矢倉」(P4-5)にて、瀬川工芸さまの駐車場に「ふるさと矢倉・風景の記憶絵」の看板と丸い赤ポストが設置されているかのような表記になっていました。正しくは瓢泉堂さまの駐車場です。おわびして訂正します。

本に新聞・仕事の書類・ネットにメールにSNS……。私たちの毎日は活字であふれています。それはもう、活字に触れない日ってないぐらい。

そんな活字をあなたは「読みづらいな」と感じたことはありませんか。眼の病気やケガ、加齢によるものなど理由は人それぞれですが、中には「もう少し、字や挿絵が大きければ」って人も多いのでは。

弱視など文字を読むのが難しい人のために、拡大写本を手がけるボランティアグループがあります。「〝拡大写本〟って拡大コピーとは違うの?」って思ったあなた、目からウロコです。



FEATURE

文字は大きく、心は細やかに。

拡大写本 てくてく草津

ひとまちキラリ イキイキ活動賞 2021

原本に近づけ

金曜の朝10時。草津市立図書館の一室に集まる女性たち。今日は「拡大写本てくてく草津」の活動日です。

それぞれが持参のパソコンと付箋でいっぱいの本を取り出し、いま手がけている拡大写本づくりの作業を始めます。

こう言うと、黙々と続く作業、部屋にはキーボードのカタカタ音だけが響いていて…。なんて印象をもつかもしれません。いえいえ、あっちで相談しあったり、こっちで教えあったりと、なんとも和気あいあいとした空気。もう笑い声が絶えません。

特に目立つのはベテランさんがまだ日の浅いメンバーに助言する姿。この拡大写本づくりは経験がモノをいうのだとか。

というのも、てくてく草津のモットーは「いかに原本に近づけ、読み手がより読みやすい拡大本をつくれるか」

作者や出版元といった作り手側の意図を損なわず、その本が持っている魅力を忠実に読み手に届けること。

文字を拡大すると頁も行数も増え、原本からレイアウトがズレていきます。すると挿絵や写真はどこに配置すべきか。行の折り返しはどこで行うか、特殊な文字や記号はどうすれば…。試行錯誤が続きます。

アイデアをフル回転

また、これらの難題をクリアしていくにはパソコンのスキルも求められます。お馴染みのワープロソフトを使っての製作ですが、ソフトがもつ機能もフル回転です。

「じゃ、PC苦手な私には無理だな〜」って思ったあなた、大丈夫ですよ。だってメンバーの皆さんも始めたときは文字を打つぐらいの経験しかなかったのだとか。

先輩メンバーに相談しながら「へぇ、こんなこともできるんだ〜」とその都度、必要なスキルを身につけていきます。さながら互いに教えあうPC教室のよう。できなかったことができるって、何歳になってもワクワクしますね。

こうして、年間5冊のペースで図書館からリクエストのあった本の拡大写本を作製。今では図書館(本館)の一角にこれまでコツコツと作製してきた拡大写本がズラリと並びます。

はじまりは教科書

実はこの「てくてく草津」、スタートは弱視の子どもたちへの拡大教科書づくりでした。今から18年前(2004年)のことです。

当時、市内の小中学校には弱視用の拡大教科書はなく、子どもはルーペで文字を追っていました。担当の先生たちも専門家に相談したり、あちこちから資料や情報を集めたりと、大変な苦労をされていたのだとか。

そこで、学校からの要望を受けた市の教育委員会は拡大教科書

づくりのボランティアを募集。広報を見た約10名の有志が集まり活動が始まりました。

一人ひとりの見え方

いざ集まってみたものの、もう、のっけから苦労の連続です。そもそもメンバーには弱視の知識はありません。しかも一言に「弱視」といっても個人差があって、その子によって見え方は様々。視野が狭くなる子には、文字を大きくすることがかえって読みづらいことだってあります。

その子にとって見えやすい文字の大きさは？書体は？色は？本人・学校・専門家とも相談しながらの教科書づくりです。

苦労は他にもあります。それはパソコンを使っての作業。と、いうのも当時の拡大教科書はどこも手書きのものが主流でした。つまり参考とするお手本がありません。

教科書をバラして1頁ずつスキャニングしてからの入力やレイアウト編集。特に文章と図の配置は難しくて理科や算数は悩みっぱなしだったとか。

子どもが授業で使うものなので拡大により生じる頁のズレや表装・紙質まで違和感のない仕上がりが求められます。

リボンに込めて

こうして苦労の末に仕上がった初めての拡大教科書たち。始業式の日に、教科書にリボンをかけて子どもたちに手渡しました。教科書を胸に抱き嬉しそうな子どもたちの顔は今でも忘れられません。一人のお母さんがくれた感謝の手紙は宝物になりました。

全国のボランティアによるこうした努力の積み重ねがやがて社会を動かしました。教科書会社がデータの提供を始め、その後、拡大教科書も作製するようになったのです。

こうしてボランティアによる拡大教科書づくりは役目を終えましたが、「せっかく積み重ねてきた努力と技術を活かしたい」と、今の拡大写本づくりへとつながっていきました。

「拡大写本は図書館の中でなら読むことはできますが、著作権の問題があって貸出は認定を受けている人に限られています。簡単な問題ではありませんが、視力が低下してきている高齢者などへも貸し出しできるようになって欲しいですね」

てくてくと、ゆっくり歩んできた「てくてく草津」。

今、次の5冊にとりかかりました。来春の完成をお楽しみに。

ひとまちキラリ 助成&活動賞 募集

活き活きとこのまちで暮らしたい。みんなの笑顔あふれるまちにしたい。私にできることで、まちや誰かの役に立つなら、ちょっと嬉しいかも。

2つのジャンルであなたの思いと活動を応援する「ひとまちキラリ」の募集がこの夏、始まります。

募集期間 8月1日(月)～10月25日(火)

これから活動を始めようとするあなたに!

まちづくり活動助成

- “はじめの”いっぽ　1年目上限5万円　2年目上限10万円
- “そのさき”いっぽ　1年間上限20万円

※2部門それぞれ上限3団体の採択

これまで地道に活動を続けてこられた団体に!

イキイキ活動賞

- いいね! 地元の力
- なるほど! 市民活動

※2部門合わせて上限3団体　賞状・副賞5万円

募集要項や申請書は公共施設等に設置される他、HPからもダウンロードできます(7月末～8月初予定)▶

問合せ　(公財)草津市コミュニティ事業団　〒565-0477　com-com@mx.biwa.ne.jp

声 今回、ご紹介の「拡大写本 てくてく草津」も「イキイキ活動賞2021」授賞団体。「副賞の5万円で調子の悪かったプリンターを新調できました!」

まち語り 一枚の写真

まちのあらゆる場面で培われてきたコミュニティの形。その一瞬を捉えた一枚の写真から〝これから〟のコミュニティを見つめます。

漁船ひしめく 北山田漁港

昭和46年（1971）撮影の北山田漁港の様子です。対岸には比叡山が見え、琵琶湖に向かって撮影されたものだとわかります。当時はクリーク状の船入（ふないり）になっていました。

写真には、多くの木造船が写っており、昭和20年代から船に搭載され始めた農業用発動機が積まれている船もあります。小ぶりな船は「いけす船」で、漁の時に曳航（えいこう）して使いました。このような大小の漁師船が、かつて北山田には100隻以上あったといいます。

奥の建物は、漁具などが納められた倉庫です。中二階に見える部分は中で貝を茹でたりする際の換気のために作られた煙出しで、現在も付近には同様の構造をした倉庫が建っています。

この頃の北山田では、爪のついた漁具で貝をとる「貝曳き網漁」や、水中に網を垂らしてフナなどをとる「刺漁（小糸網漁）」が盛んでした。淡水真珠の母貝がとれたこともあり、漁獲高は昭和34年まで琵琶湖漁業において第一位を占め、昭和52年には最高額となる1億9000万円に上っています。

その後、琵琶湖総合開発の中で、この付近には琵琶湖からの浸水を防ぐ湖岸堤が作られ、漁港は湖側に300メートル以上移動します。やがて専業漁師の数も減少し、景観とくらしは共に様変わりすることになりました。

文・草津宿街道交流館

ロクハ荘

草津の伝統野菜! 山田ねずみ大根でたくあん漬け

発酵食品としても注目!

草津の伝統野菜「山田ねずみ大根」。小ぶりでぷっくりとした姿がねずみの後ろ姿にそっくり。昔からたくあんにピッタリの大根として愛されてきました。

今では栽培農家も減り、わずか数軒でこの伝統の味が継承されている状況。そこで長寿の郷ロクハ荘では、この草津の伝統野菜を知ってもらうための体験講座を始めます。

農場（志津・青地）での実際の栽培から、昔ながらの漬け込みまで、一連の作業を体験してみませんか。

定　員　先着15組
申　込　7月3日（日）～
参加料　1,000円（全5回程度）※単発参加もOK
　　持ち帰りたくあん（3本）・各体験参加料込

第1回　山田ねずみ大根とは？（おはなし）

7月24日（日）10:00～11:00
長寿の郷ロクハ荘

お　話　青地 吉継さん（青地在住）
　　井上 升二さん（草津市農林水産課）
　　今後のスケジュール説明

問合せ　長寿の郷ロクハ荘　T563-5021

57

株式会社 三井田商事

経営理念　迅速・確実・親切

弊社は2019年度からSDGsへの取組をスタートさせ、それを基盤にして社会貢献を通じて地域から愛される企業に成長していきます。清掃活動等で弊社社員は地域の皆様に大きな声で挨拶をします。

また、弊社は57周年を迎え、改めて今後も永続的に地域の皆様と共に成長してきたいと考えております。

滋賀営業所／〒525-0050 滋賀県草津市南草津2丁目7-16
TEL:077-598-1611　FAX:077-598-1651

SUMAI SDGs

環境のために、社会のために、私たちができること。

スマイ印刷は、「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同します。
「関わる全ての人をSMILEに」という理念のもと、
事業活動と社会貢献活動を通じて
持続可能な社会の実現に貢献します。

株式会社スマイ印刷
https://sumaiprint.com
〒520-3014 滋賀県栗東市川辺568-2
ホームページ　Instagram

SUMAI　SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
スマイ印刷は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

ご近所まんが

くさつがわ家とお隣さん
～これって、みんなの問題～

かれこれ40年の「ふれあいタウン」。
どこにでもあるようなこの町で、今日も繰り広げられる
今ドキご近所のちょっとこなれた毎日。
楽しくも少し考えてしまう。
もしかして…これって、みんなの問題かも。

他のおはなし▶

ムリムリっ

さく・com-com ／ え・まんじゅう
シナリオ協力・
草津市男女共同参画センター あい・ふらっと

草津クレアホール　宝くじ文化公演

シエナウィンドオーケストラ

10/9(日) 16:00開演

指揮　青島広志

プログラム
♪星条旗よ永遠なれ　♪美女と野獣
♪人生のメリーゴーランド　♪エル・クンバンチェロ　他

入場料　一　般　2,000円（当日2,500円）
　　高校生以下　1,000円（当日1,500円）
全席指定　窓口販売（クレアホール）8月9日（火）10時から

予告　草津クレアホール

劇団四季ファミリーミュージカル2022
人間になりたがった猫

10/21(金) 18:30開演

全席指定　窓口販売（クレアホール）8月20日（土）10時から

問合せ　草津アートセンター（草津クレアホール内）　T561-6100

ひとりで悩まないで！まずはお電話を！
くらしサポートセンターしが草津がお手伝いします
くらしサポートセンターしが草津
くらし何でも相談
TEL:077-564-5512
住所：草津市大路1丁目1-1　エルティ932 4F406
電話がかかりにくい場合はこちらへ　センターへの相談は無料です
滋賀県労働者福祉協議会くらしサポートセンターしが内
0120-783-455（くらし何でも相談専用）

読売新聞

読売センター草津西／有限会社 雄
〒525-0029 滋賀県草津市下笠町 1306-2　TEL:077-568-1165　FAX:077-568-3205
ホームページは、読売センター草津西で検索！　または、今すぐ右の QR コードにアクセス！

次回は1月15日の発行予定です。

熊谷栄三郎の
徒然草津
つれづれくさつ

第42回 かわいい

熊谷 栄三郎

半年もすれば私は八十三歳。言葉への関心が、歳とともに深まってきているのを感じる。そもそも、私が言葉というものに関心を抱き始めたのは、何歳ごろだったろう。

そう考え始めると、同時に必ず思い出してしまうことがある。たしか小学四年生のころに体験した、こんな話である。

その時、私は校舎の軒下を歩いていた。すると、すぐそばの教室の窓から顔を出していた上級生の女子三人が私を見下ろして「かわいいっ」と叫んだ。「あんた、口のまわりに墨が付いてるで。どこで付けたんー?」

思い出した。さっきまで友だちと教室で、墨の入った硯箱や筆でふざけていたのだ。

すぐ、トイレの鏡で我が顔を見た。鼻の下から口にかけて、指で墨をぬぐった跡があった。「ふーん、こんなのがかわいいのか」。深く納得した。

いらい、私はこの「かわいい」という言葉に次第にとらわれるようになった。大人になってもその傾向はどんどん進んだ。こんなことに執着するへんな大人はそうはいまい。

で、この原稿にあれこれ、そんなことを書くことにした。たとえばテレビでは「かわいい」はどの程度に使われているか。五月十五日から数日間、テレビをつけて調べた。

幼児や犬や猫の登場する番組ではアナウンサーたちは、この言葉なくては仕事ができないほど使っていた。子連れのカルガモが登場する番組などでは、もちろんだった。

また、辞書「広辞苑」によると、「かわいい」はすでに江戸時代には使われていた。

つまり、古いし、今も使われているが、一般人にあまり意識されていない言葉だ。私は勝手にそう結論し、得意な気分になった。

が、まだ打ち明けるべき事がある。女子生徒三人に「かわいい」と言われた翌日、またも私は顔に黒々と墨をつけて校内を歩き回った。なのに、誰からも何も言われなかったのだ。

もじうめスッキリ

さあ、暑い夏がやってきます。□に入る5文字を考えてね。

問

(1) なつやすみの観察日記といえば
あ さ □ お

(2) 夏まつりに踊ろう
□ ん お ど り

(3) 高校球児が白球を追いかける
こ う □ え ん

(4) 積乱雲とも。夕立や雷雨がやってきます
に ゅ う ど う □ も

(5) 織姫と彦星が年に1度だけ、渡って出会う
あ ま の が □

応募方法
ハガキに①答えの5文字②住所・氏名・年齢・電話番号③今号の感想を添えて下記まで。FAX、メールでのご応募もお待ちしています。

〆切 7月19日(火)必着

宛先 〒525-0032 草津市大路二丁目1番35号(キラリエ草津)
(公財)草津市コミュニティ事業団
「コミュニティくさつ7月号」係
com-com@mx.biwa.ne.jp
F 565-0411

プレゼント
応募いただいた中から抽選で「ベーカリー&カフェ 脇本陣」で利用できる優待券(1,000円相当)を5名様にプレゼント

ボイス 施設を利用するみんなの声と笑顔をお届けします。

さぁ、夏やすみ!

「コミュニティくさつ」の経費(企画編集、印刷、折込など)は1部あたり15円です。この経費は事業団が行う公共施設運営管理(指定管理)などの経費縮減などで得る独自の収益金のほか草津市からの補助、市民の皆さんからの寄付および本誌に掲載している企業等の広告でまかなっています。

コミュニティくさつ 2022.JUL 132号 7
編集・発行 公益財団法人 草津市コミュニティ事業団
〒525-0032 滋賀県草津市大路二丁目1番35号(キラリエ草津)
T 077-565-0477 F 077-565-0411
com-com@mx.biwa.ne.jp HP https://kusatsu.or.jp
管理施設 ロクハ公園(草津市公園事務所) T 564-3838
草津クレアホール T 564-5815 / 草津アミカホール T 561-2345
長寿の郷ロクハ荘 T 563-5021
[題字] 中村 明雄 [印刷] 株式会社スマイ印刷